

全医労

14 夜勤改善・大幅増員署名推進ニュース

2015 年 5 月 8 日 No. 6



5 万筆を超えました。

地方協	署名数
北海道	1, 7 6 9
東北	2, 9 0 6
関信	2, 8 4 1
東海北陸	1 2, 4 5 9
近畿	1, 8 5 8
中国	1 4, 7 1 8
四国	8 4 0
九州	1 2, 4 5 0
本部他	2, 3 7 8
合計	5 2, 2 1 9

*赤字は今回署名数を更新したところ
昨年は 62,300 筆でした。

これまでに集まった署名数は、全医労全体では 52,219 筆。医労連全体では 270,000 筆を超えたところです。

これらの署名をもって国会議員請願を行った結果、紹介議員は 59 名、賛同議員数は 6 名になりました。

現在取り組んでいる署名は、5 月末までを 2014 年度として取り組みます。集まり次第、紹介議員になってくれた国会議員に託しますので本部に送ってください。

本部は「看護の日」5月12日に
大塚駅前では署名宣伝行動を行うことにしました。

ナースウェアで 署名の積み上げを

5 月 11 日の週は、全国各地でナースウェアが予定されていると思います。積極的に参加して、2014 年度分の署名をもう一積みしましょう。



トピックス

4/14 日の参院厚生労働委員会で石橋通宏氏（民主）は、医師・看護師に特化した労働環境の調査や、医療機関に集中した監督指導が行われていないことを問題視。保健衛生業の分野では過半数が時間外・休日労働協定（36 協定）を締結しておらず、自治体病院では事業所単位での締結が行われていない可能性があることも指摘した。

塩崎恭久厚生労働相は、医療現場の過重労働について「医療関係者の健康を守ることも大変大事」と述べ、労働規制の現状について実態把握を検討する姿勢を示した。

石橋議員は請願に行った議員です。（メディアファクスより）

5 月 11 日の週は「ナースウェア」と共に全医労の「Nakama Smile week」です。新採用のみなさんに「夜勤交替制勤務者の一日の労働時間は 8 時間」「勤務と勤務の間隔は 12 時間以上開けること」「一週間の勤務は 32 時間以内にする」と、「働き続けられる環境づくり」のために署名行動をやっていることを知らせ、署名もしてもらいましょう。集めた署名は 5 月末までに本部に送ってください。今月末まで到着分を 2014 年度取り組みとして集約します。